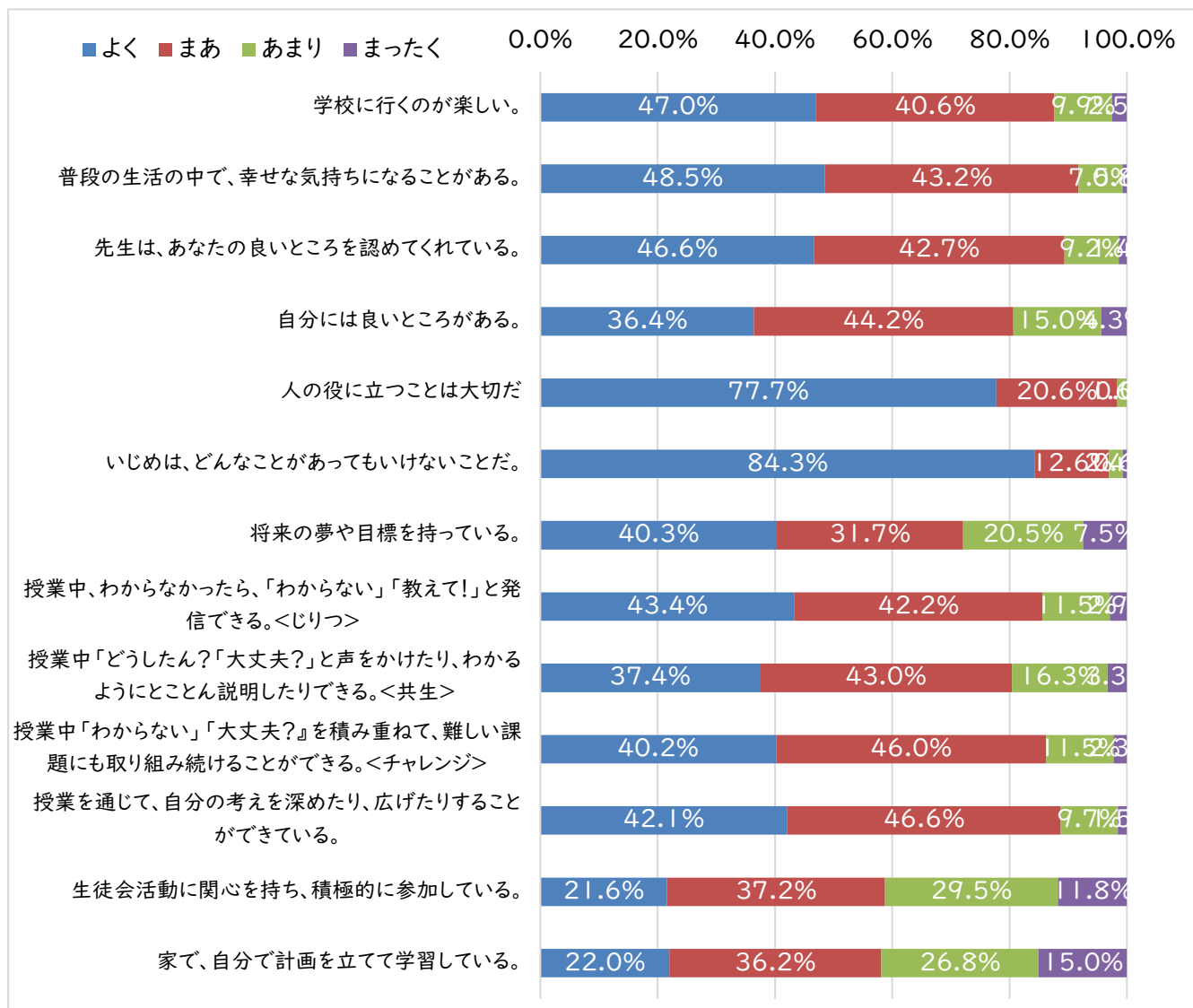




校長紙面講話

「じりつ（自立・自律）・共生・チャレンジ」

☆Ⅰ学期「学校生活と自分に関するアンケート」結果より



学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」

■3時間以上 ■2時間～3時間 ■1時間～2時間 ■30分～1時間 ■30分以下 ■全くしない

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

■2時間以上 ■1時間～2時間 ■30分～1時間 ■10分～30分 ■10分以下 ■全くしない

Ⅰ学期末に、みなさんの学校生活や自分自身についてのアンケートを実施しました。今日は、その結果を共有します。全体として、とても前向きな結果が多く、みなさんが日々の学校生活の中で成長していることを感じ、とてもうれしく思いました。

まず、「学校に行くのが楽しい」と答えた人が約9割、「普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある」と答えた人も約9割に達しています。みなさんが友達や先生とともに、安心して学校生活を送れていることが伝わってきます。

また、「先生は自分の良いところを認めてくれている」と感じている人も約9割でした。そして、「自分には良いところがある」と答えた人は約8割です。自分の良さに気づき、それを周囲から認めてもらえることは、自信につながります。ぜひこれからも、自分の長所を大切にしながら、仲間の良さも見つけていってください。

さらに、「人の役に立つことは大切だ」「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と考えている人がほとんどでした。みなさんの中に、相手を思いやる心や、より良い学校をつくろうとする気持ちがしっかり育っていることを誇りに思います。

授業の場面でも、「わからないことを発信する」「友達に声をかけたり説明したりする」「難しい課題にも取り組み続ける」といった項目で、多くの人が前向きに取り組んでいることが分かりました。みなさんが目指している『じりつ』『共生』『チャレンジ』の姿が、少しずつ学校全体に広がっていると感じます。

(これについては、別紙面でもまとめています。)

一方で、これからさらに伸ばしていきたいことも見えてきました。例えば、「将来の夢や目標を持つこと」や「家で計画を立てて学習すること」、「生徒会活動への参加」などには、まだ大きな伸びしろがあります。

しかし、これは決してできていないということではありません。みなさんには、もっと成長できる可能性があるということです。夢や目標は大きなものでなくてもかまいません。「2学期はこんなことを頑張りたい」「こんな自分になりたい」という小さな目標から始めてみてください。また、家庭学習や読書も、毎日少しずつ積み重ねることで、大きな力になります。

先週金曜日、すべての団の結団式が終わり、いよいよ今日から合唱の練習が始まります。学校行事は、Ⅰ学期に培った仲間とのつながりや、自分の良さを土台にして、チャレンジの意気込みで取り組める絶好の機会です。まさに、みなさんの「じりつ・共生・チャレンジ」する力を伸ばすチャンスです。

みなさんの力が伸びることで、杉中学校はさらに一步、誇れる学校へと近づくことでしょう。これからのみなさんの活躍が楽しみです。(校長)